

(様式2)

いわき市

福島県借上げ住宅申込書
「令和元年台風第19号」

申込み番号
(福島県記入欄)

以下により、借上げ住宅を申し込みます。

申出日 令和 年 月 日

申出者

ふりがな	
氏名	
住所 (避難前の住所)	
現在の居住地 (避難施設等)	現在の居住地について、下記のいずれかに○をして下さい。 ・避難所 ・ホテル、旅館 ・自宅 ・親戚、友人宅 ・その他() ※避難所名、ホテル旅館名を記載して下さい。 ※親戚宅等に居住している場合は、名前と住所等を記載して下さい。
電話番号	【携帯電話】

※ 昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

借上げ住宅の状況

住宅の名称等			
住宅の所在地			
住宅の間取り	()・LDK ・DK ・K ・ワンルーム		
住宅の建設年月日	年 月 建設		
費用	家賃	月額	円 県負担 5人未満の世帯:6万円上限 5人以上(乳幼児除く)の世帯:9万円上限
	共益費・管理費	月額	円 入居者負担 ※ただし、家賃と共益費、管理費及び駐車場費(1台分に限る)の合計額が、家賃の上限額を超えない場合は、県負担とすることができる。
	駐車場使用料	月額	円
	礼金		円 県負担:(家賃の1か月分を限度)
	退去修繕負担金		円 県負担:(家賃の2か月分)
	仲介手数料		円 県負担:(家賃の0.55か月分を上限)
	入居時鍵等交換費		円 県負担:(社会通念上必要な金額を限度)

※光熱水費、自治会費その他経費は入居者負担です。

※損害保険は県で一括加入します。

(ただし、入居者の家財保険には加入しません。家財保険については入居者各自にて加入して下さい。)

貸主及び仲介業者の承諾

当該賃貸住宅について、福島県の借上げ住宅として提供することを承諾します。

貸主	住所	
	氏名	印
仲介業者	住所	
	氏名	印
仲介業者が所属する団体名	<input type="checkbox"/> 宅建業協会 <input type="checkbox"/> 全日不動産協会 <input type="checkbox"/> その他()	

入居予定者

入居する親族等	氏名	性別	続柄	年齢	備考 (高齢者、障がい者、要介護等の特記事項があれば記入してください。)
				本人	

【確認事項】 該当する項目に☑を付けて下さい。

①被災した住宅の状況 全壊

※1 半壊(大規模半壊を含む)であって、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができず、自らの住居に居住できない。

※2 二次被害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン(水道、電気、ガス、道路等)が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期(1か月以上)にわたり自らの住居に居住できない。

【※1で半壊の住宅が賃貸住宅等の場合は記入】
上記のとおり相違ありません。

(賃貸物件所有者) 住所

氏名 印

②発災後、応急仮設住宅の提供を受けていない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、今後、他の応急仮設住宅の提供を受けることはできません。 はい いいえ

③自らの資力をもっては住宅を確保することができない はい いいえ

④災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、住宅の応急修理制度を利用することはできません。 はい いいえ

⑤災害救助法が適用された福島県内の市町村に、令和元年10月12日時点において在住していた はい いいえ

⑥申込者および入居者が暴力団構成員等ではない はい いいえ

⑦記載された個人情報について、被災者支援上他の行政機関等に提供することに同意する 同意する 同意しない

⑧必要書類の添付

誓約書(様式3) 災証明書(上記①の※2に該当する場合は不要)

確認書(様式4)(上記①の※2に該当する場合に提出) 住宅要件の確認書(様式4-1)

切替契約に係る同意書(様式5) チェックリスト(様式6) その他

この申込書に記載の内容について事実と相違ありません。

令和 年 月 日

氏名 印

(注1)「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを福島県が借上げ、提供する住宅です。

(注2)借上げ住宅に入居した場合、他の応急仮設住宅に入居はできません。

(注3)この申出書に記入した内容が事実と相違していることが判明したときは契約を解除する場合があります。また、下記のような目的外利用については、契約の解除や損害賠償請求を行う場合があります。
例：入居実態がない、週末利用や休暇期間中だけの居住、無断退去、その他契約条項に違反する行為。

(注4)様式4及び様式5は、該当する申出者のみ提出する。